

第10次 中期経営計画

(2027年3月期～2029年3月期)

100年企業(2031年)への 5th Stage

AMANO

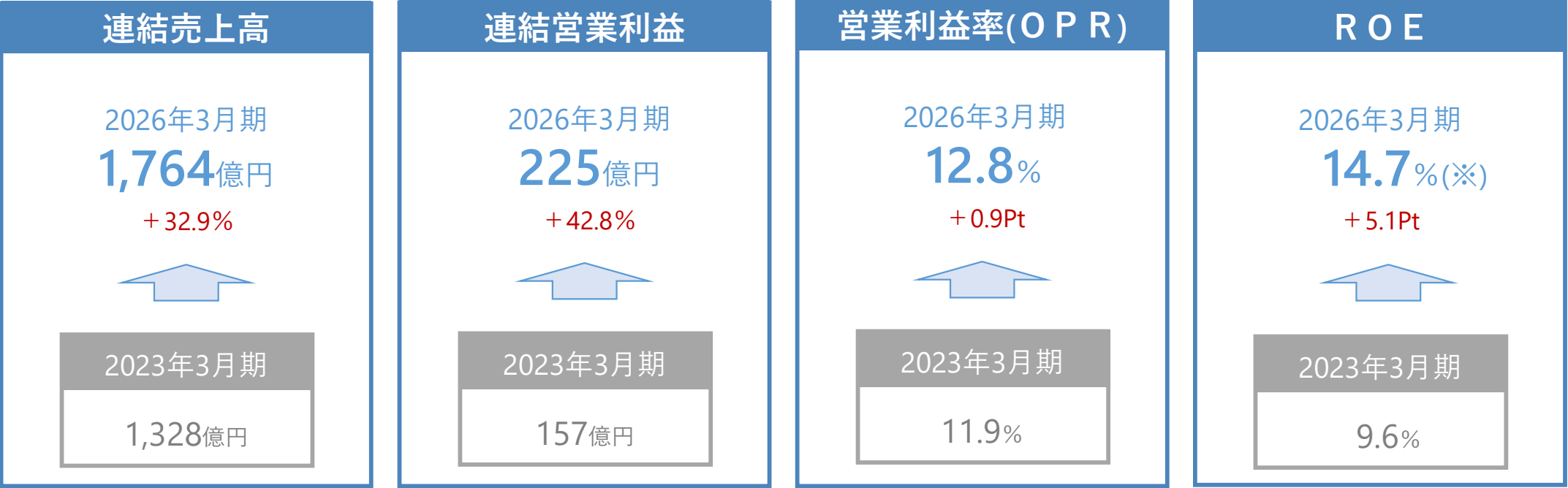
アマノ株式会社 (6436)
経営企画本部 経営企画室

電話：045-439-1591 (直通)

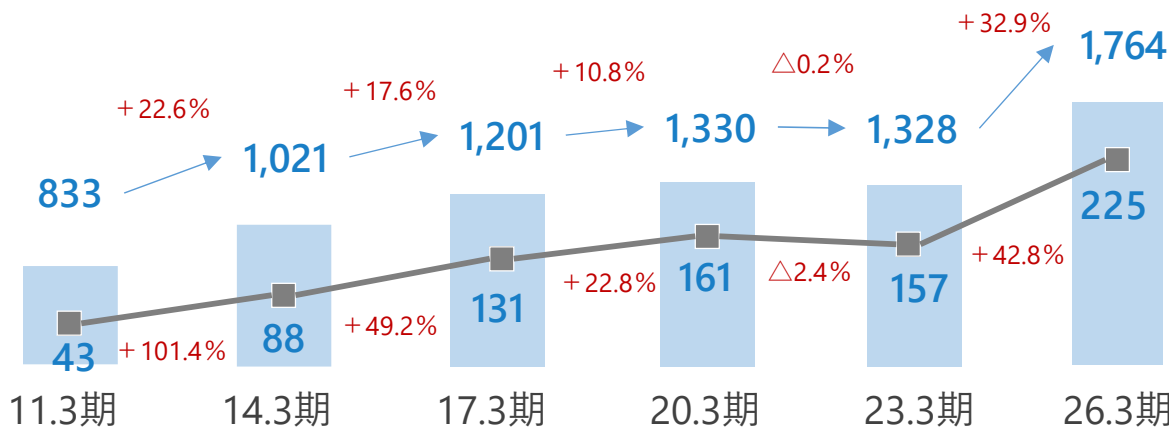
Web：<https://www.amano.co.jp/>

第9次中期経営計画振り返り①

円安効果と日本国内で特需が重なったこともあり、当初計画を大きく上回る業績推移
 営業利益率は修正計画未達も、ROEとともに当初計画目標を達成し、強固な財務基盤を構築



連結売上高・連結営業利益 (億円) ■ 連結売上高 ■ 連結営業利益



※投資有価証券売却益、繰延税金資産計上に伴う法人税等調整額(益)計上の一過性要因あり

第9次中期経営計画振り返り②

成長ドライバー3本柱による業績拡大

①情報システムの
ソフト・クラウド事業

- ・業種特化型ソリューション提案強化等により販売領域拡大
（医療法人、学校法人、公共市場、警察等）
- ・「AI時代に最適化されたHRソリューション」
新・勤怠管理システムTimePro-eXリリース（2025年12月）

②データセンターを核とした
パーキングシステムの
システム提案・運営受託事業

- ・データセンターと連携した新商材リリース
（車番チケットレス、カメラ式フラップレス、ETCGO、スマホアプリ連携等）
- ・データセンターサービスParkingWeb拡販
- ・国内外の運営受託事業規模拡大（国内、韓国、香港）

③クリーンシステムのロボット
+クラウド事業

- ・清掃ロボットHAPiiBOT 提案強化（工場、交通系、食品スーパー等）
（クラウドサービス：ストックビジネス拡大、リカーリングへの戦略転換）
- ・清掃ロボット機能強化（リチウムイオンバッテリー化、警備連携等）
- ・新型清掃ロボットの開発継続（2027年3月期リリース予定）

社会

- ダイバーシティ目標（26.3期末） **集計中**
- 女性管理職比率：5%
- 女性社員に占める管理職比率：10%
- 男性育児休暇取得率：50%

※2026年6月 有価証券報告書にて開示予定

環境

- 環境負荷低減目標（24.3期～26.3期） **集計中**
- CO₂排出量の削減：年1%削減
- 水使用量：年1%削減
- 廃棄物削減：廃棄物総排出量原単位を年1%削減

※2026年度中 統合報告書にて開示予定

※目標(社会・環境)は、アマノ(株)単体

経営理念

「人と**時間**」「人と**空気**」の分野で、新しい価値を創造し、安心・快適で健全な社会の実現に貢献します。

事業収益構造転換
安定収益基盤構築

顧客への
提供価値向上

積極的なM&A
事業深化の成長投資

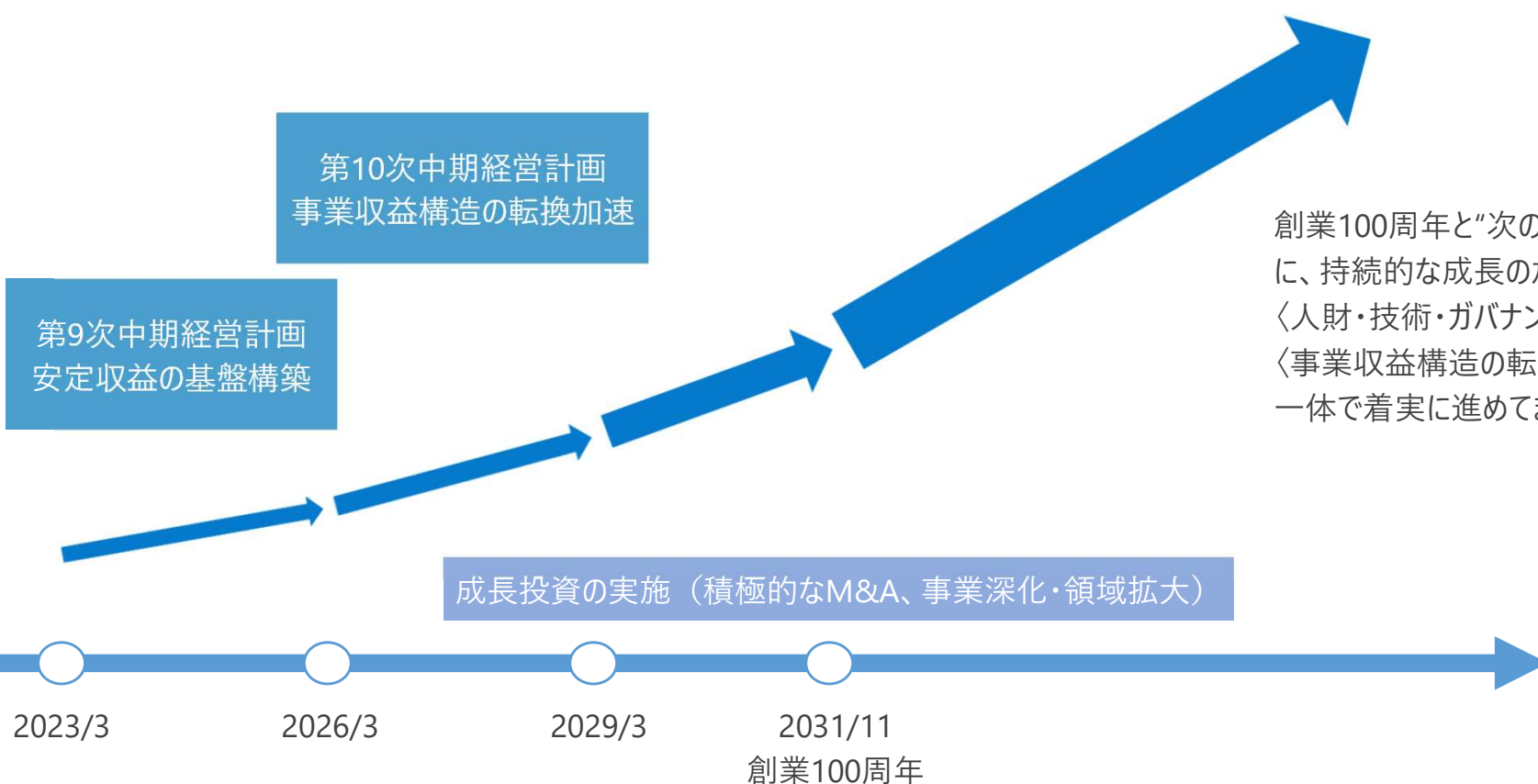
顧客基盤強化

効率的な財務戦略
ROEの更なる向上

資本効率向上

時価総額
5,000億円超へ

企業価値



創業100周年と“次の100年”を視野に、持続的な成長の加速に向けて、〈人財・技術・ガバナンスの強化〉と〈事業収益構造の転換〉を、グループ一体で着実に進めてまいります。

中期経営計画コンセプト

第10次 中期経営計画 (27.3期～29.3期)

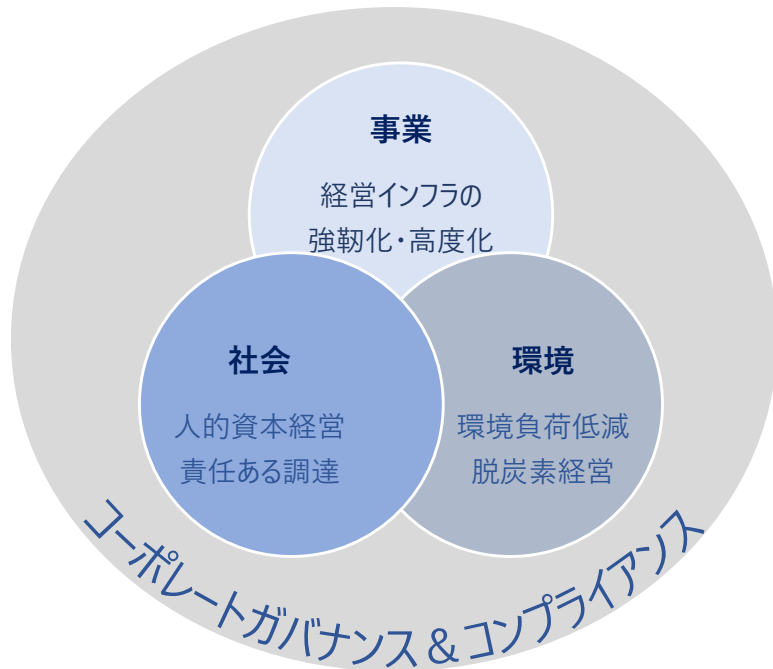
100年企業(2031年)への 5th Stage

サステナブル経営を実現する コーポレート・トランスフォーメーションの加速



成長ドライバー3本柱(継続実施) + Oneによる業績拡大

- ①情報システム : AIを融合させたHR領域の深化・拡大
 - ②パーキングシステム : データセンターを核とした次世代製品の展開と運営受託事業の拡大
 - ③クリーンシステム : ロボット(ラインナップ拡充)×クラウドサービス
- + One : 海外未展開事業・地域の開拓



未来が求める 時間と空気を

「人と時間」「人と空気」の分野で
新しい価値を創造し
安心・快適で健全な社会の
実現に貢献します。

29.3期 数値目標(連結)

売上高 **2,000億円**

営業利益 **280億円**

OPR **14%**

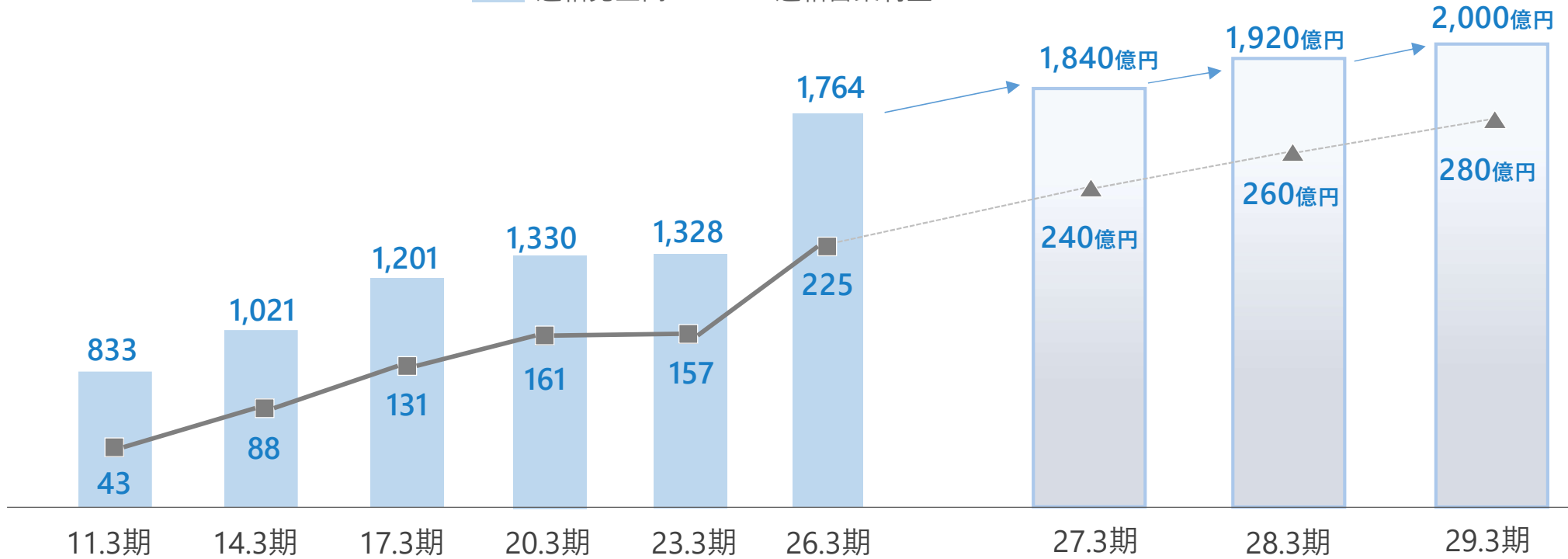
ROE **14%超**

数値目標

業績目標 年平均5%の売上伸長とROE14%超の高効率経営

連結売上高・連結営業利益（億円）

■ 連結売上高 ■ 連結営業利益



OPR 5.3% 8.6% 11.0% 12.1% 11.9% 12.8% 13.0% 13.5% 14.0%

ROE 4.2% 6.6% 9.5% 9.8% 9.6% 14.7% 13.0% 13.5% 14.0%



27.3期～29.3期 数値目標

連結業績計画

(単位：百万円)

	27.3期 計画		28.3期 計画		29.3期 計画	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	184,000	+4.3%	192,000	+4.3%	200,000	+4.2%
営業利益	24,000	+6.4%	26,000	+8.3%	28,000	+7.7%
営業利益率	13.0%		13.5%		14.0%	
経常利益	25,600	+5.1%	27,400	+7.0%	29,200	+6.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	17,600	△12.6%	18,800	+6.8%	20,000	+6.4%

連結売上計画

	27.3期 計画			28.3期 計画			29.3期 計画		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
情報システム	42,800	23.3%	+2.8%	44,600	23.2%	+4.2%	46,500	23.3%	+4.3%
時間管理機器	2,400	1.3%	+6.6%	2,400	1.3%	0%	2,400	1.2%	0.0%
パーキングシステム	96,800	52.6%	+4.0%	100,900	52.5%	+4.2%	105,100	52.5%	+4.2%
時間情報システム計	142,000	77.2%	+3.7%	147,900	77.0%	+4.2%	154,000	77.0%	+4.1%
環境システム	27,000	14.6%	+5.6%	28,300	14.8%	+4.8%	29,400	14.7%	+3.9%
クリーンシステム	15,000	8.2%	+7.3%	15,800	8.2%	+5.3%	16,600	8.3%	+5.1%
環境関連システム計	42,000	22.8%	+6.2%	44,100	23.0%	+5.0%	46,000	23.0%	+4.3%
合計	184,000	100.0%	+4.3%	192,000	100.0%	+4.3%	200,000	100.0%	+4.2%
為替換算レート	US\$ 155.00			US\$ 155.00			US\$ 155.00		
	EUR 180.00			EUR 180.00			EUR 180.00		

サステナビリティ①

「人と時間」「人と空気」の分野で、サステナブルな社会の実現を支える事業・製品を展開

情報システム/ 時間管理機器

- ・勤怠管理システムをコアとしたH Rソリューション
AIで高度化したシステムにより法令遵守と働き方適正化を支援、健康と生産性向上に貢献
- ・入退室管理システム
入退室管理の自動化で省人化を図り、安心・安全な職場環境とセキュリティの向上に貢献

パーキングシステム

- ・車番チケットレス、カメラ式フラップレス、ETCGO
利用者の利便性向上と運営省人化を両立し、道路交通円滑化により環境負荷低減に貢献
- ・ナンバープレート認識入退管理システム（工場施設、物流センター等）
車両動線の可視化・自動管理により省人化を実現し、事故防止とセキュリティ強化に貢献

環境システム

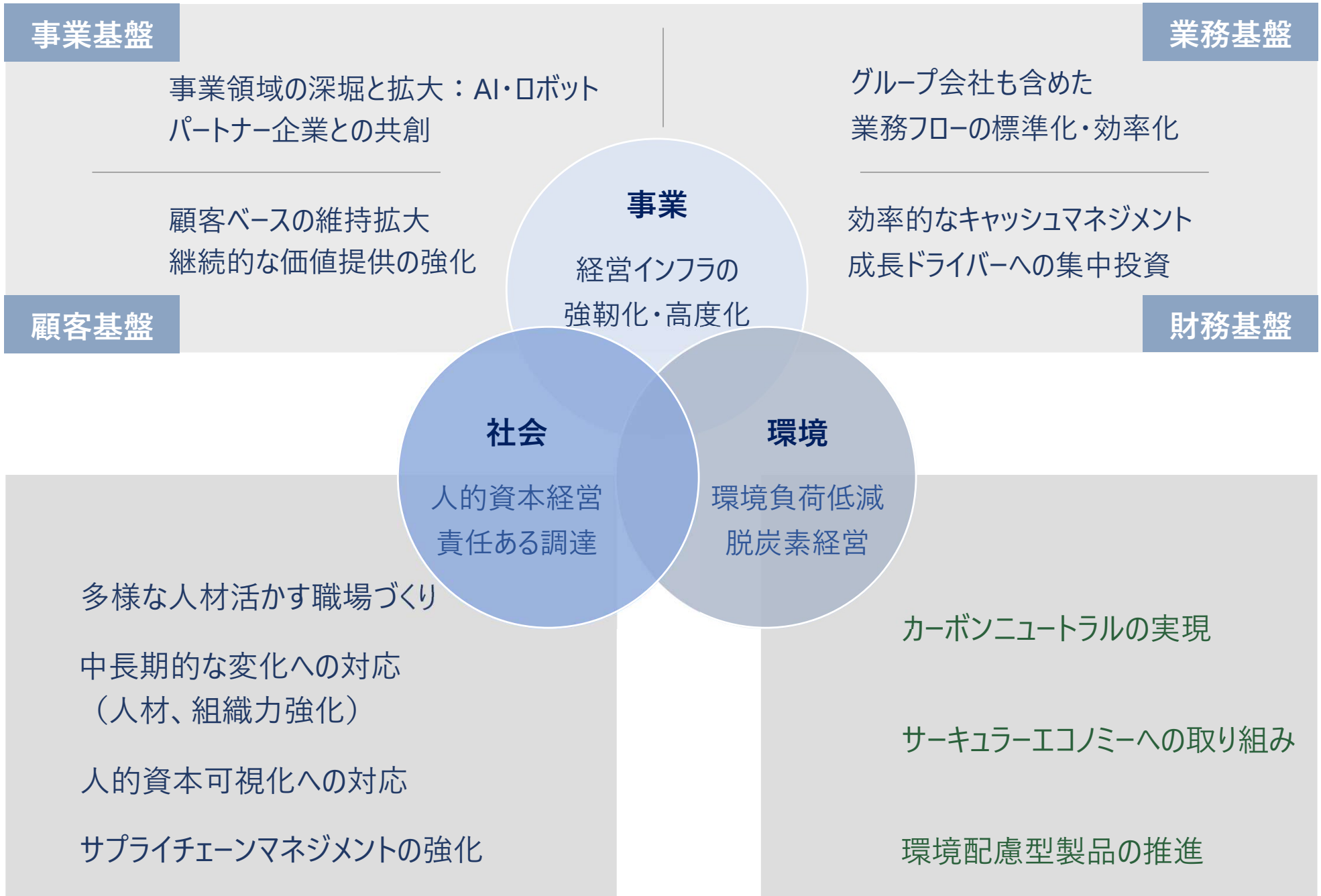
- ・集塵機、ミストコレクター、脱臭システム
作業環境における粉塵・ミスト・臭気への対策により、品質・安全・ウェルビーイングの向上に貢献
- ・粉粒体空気輸送システム（自動車関連、化学、食品、リサイクル市場等）
原材料等の飛散・異物混入リスクを抑制、省人化と品質・生産性・安全衛生向上を実現

クリーンシステム

- ・清掃ロボット
自律走行技術と画像AIを用いて、人手不足克服と快適で安全な環境の維持に貢献
- ・木材床研磨機器（欧米住宅等の木材床研磨）
木材床の再生・長寿命化を通じて、資産の有効活用を促進し、地球資源の保全に貢献



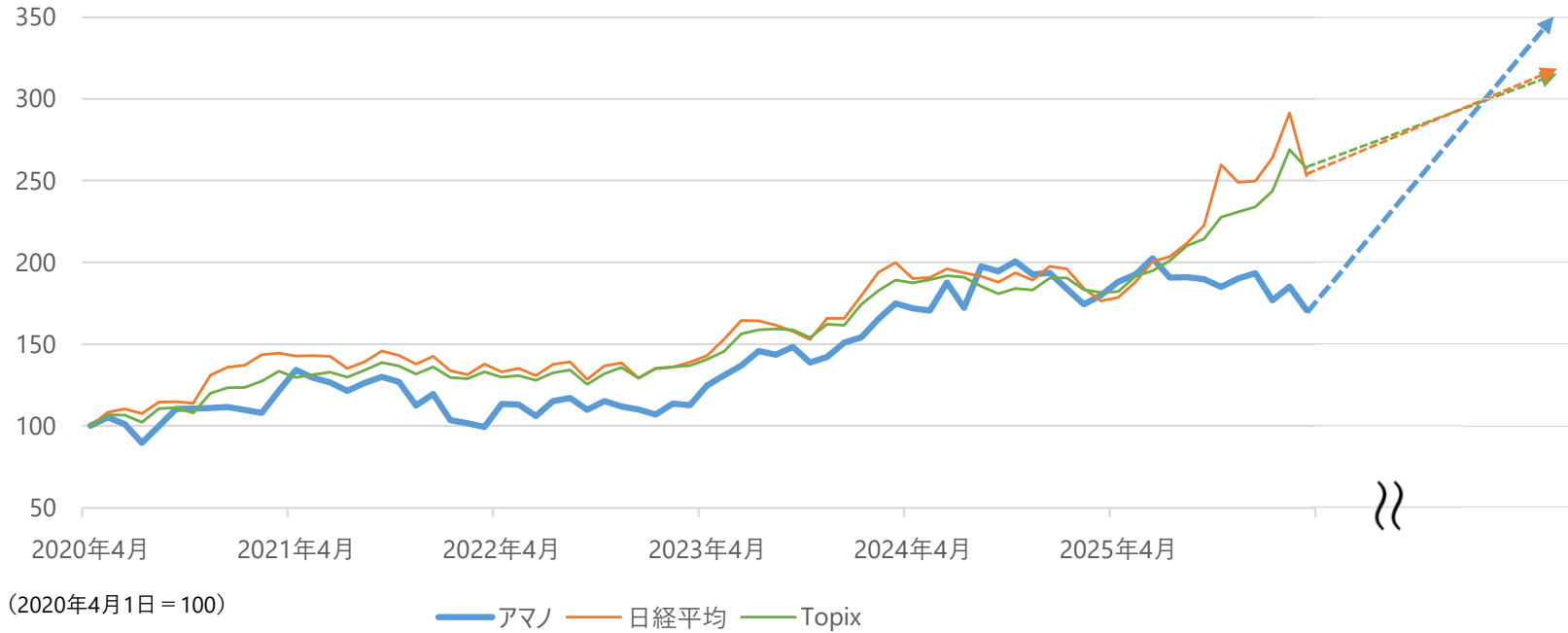
サステナビリティ②



※社会・環境に対する目標・取組みは、当社HPのサステナビリティ頁、マテリアリティ頁をご参照ください。

資本コスト・株価

株価推移

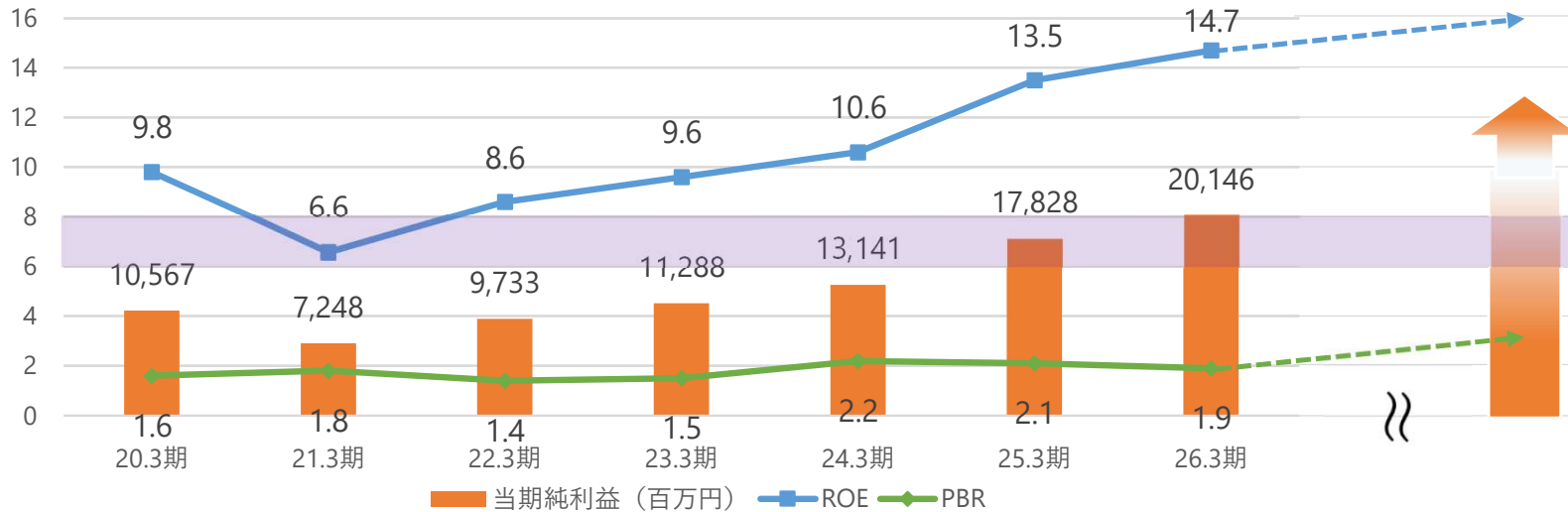


2025年以降は日経平均、Topixの各指標に対しアンダーパフォーム。

日経平均、Topixをアウトパフォームし、時価総額5,000億円超を目指す。

ROE・PBR推移

株主資本コスト 6%~8%

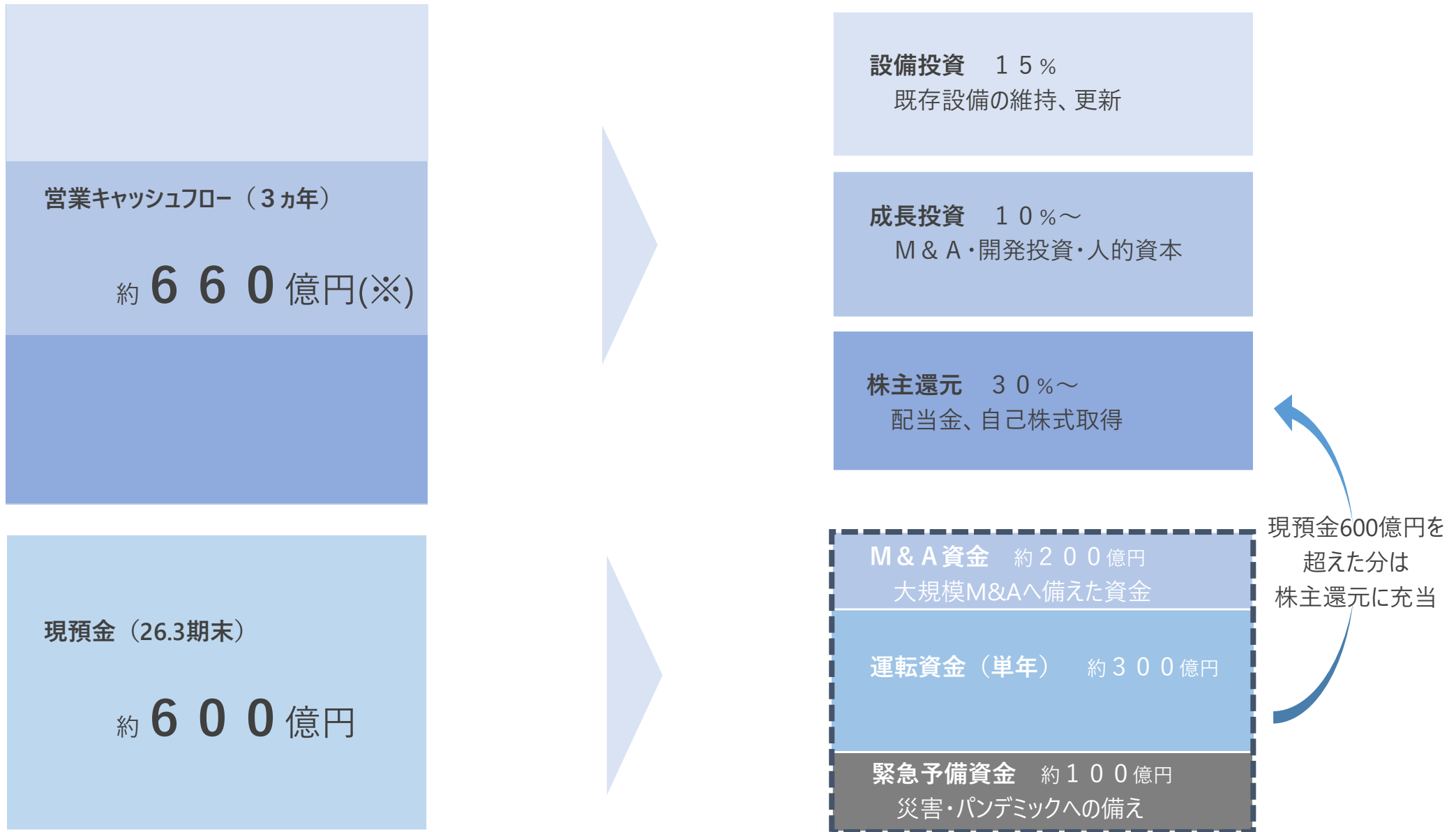


直近5カ年のROEは資本コスト(6-8%程度)を上回る推移。

ROEは更に上の水準を目指す。

キャッシュアロケーション

利益成長に基づくキャッシュ創出による、成長投資と株主還元の充実



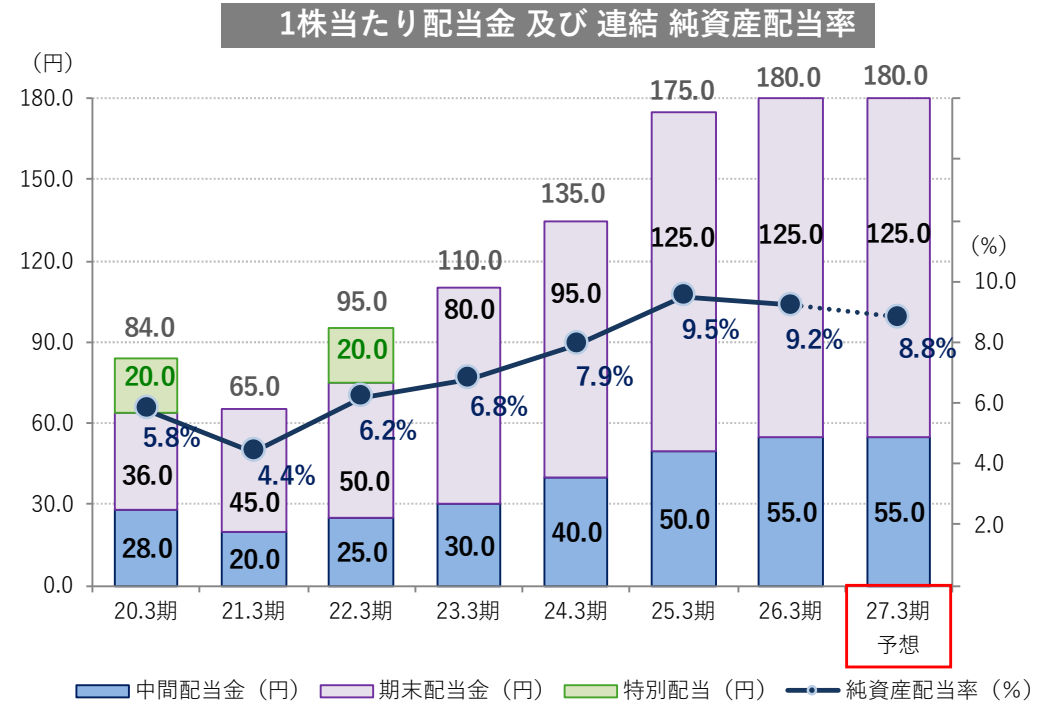
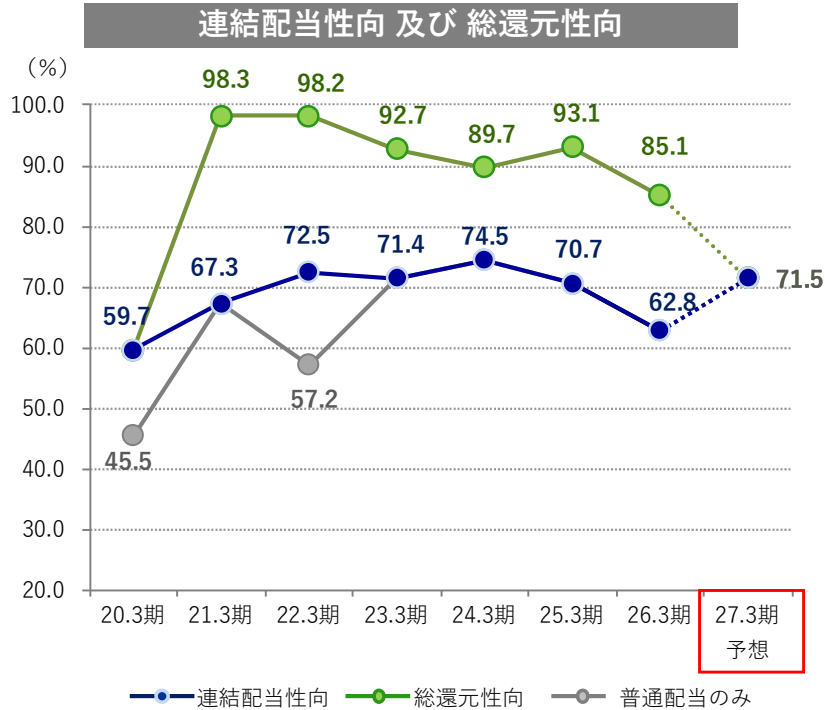
※IFRS16号、米国会計基準ASU2016-02号の影響を除外した営業キャッシュフロー

※原則、現預金600億円は維持

株主還元策

配当政策 安定配当 + 業績に応じた成果配分
+ 機動的な自己株式取得

- ・連結配当性向 : 60.0%以上を目標
- ・総還元性向 : 70.0%以上を目標
- ・純資産配当率 : 2.5%を下限



自己株式の取得 機動的に対応

取得時期	2021年4月~9月	2022年4月~8月	2023年4月~8月	2024年4月~7月	2025年4月~7月	2026年2月2日
取得株式総数	750,000株	993,900株	795,100株	495,700株	900,000株	1,147,000株
取得額の総額	2,151百万円	2,477百万円	2,363百万円	1,949百万円	3,901百万円	4,489百万円

自己株式の消却

消却した株式の種類	消却した株式の数	消却実施日	消却後の発行済株式総数
当社普通株式	5,551,700株 消却前の発行済株式総数に対する割合：7.24%	2025/8/8	71,106,129株

Time & Air
AMANO